

令和4年度 第1回北海道大学大学院経済学研究院  
会計専門職大学院教育課程連携協議会

日 時 : 令和5年3月9日(木) 10時00分~12時00分

場 所 : オンライン(Webex会議)

参加者 : 籾本 智之(小樽商科大学大学院商学研究科 教授)  
富樫 正浩(日本公認会計士協会北海道 常任理事)  
橋本 正太(キャリアバンク株式会社 常務取締役)  
三浦 淳一(五稜化薬株式会社 取締役 CFO)  
木谷 秋乃(有限責任あずさ監査法人札幌事務所 アシスタントマネージャー)  
久保 淳司(北海道大学大学院経済学院専門職大学院長・  
大学院経済学研究院 教授)  
春日部光紀(北海道大学大学院経済学院専門職大学院長代理・  
北海道大学大学院経済学院 准教授)  
岡野 泰樹(北海道大学大学院経済学院 准教授)  
小杉 雅俊(北海道大学大学院経済学院 准教授)

議 題 : 1. 北海道大学大学院経済学院会計情報専攻の現状と方針について  
2. その他

<議事>

久保大学院長から、開会の挨拶の後、本会の説明と参加者の紹介があった。

春日部大学院長代理から、資料を基にディプロマポリシー、アセスメントポリシー及びアセスメントチェックリストについて説明があった。併せて、近年の会計専門職大学院及び公認会計士試験の受験者数、合格者数の傾向や成績評価、各種アンケートの結果について説明があった。

委員から、公認会計士だけでなく一般企業に就職する学生にもコミットした教育の提供や、公認会計士試験のための教育と試験にはでないが実務で必要になる知識やスキルを身に着けるための教育の両立、特に近年進歩が目覚ましい情報システムの活用に関する教育を高いレベルで提供することが重要であり、それは同時に専門職大学院としての学生、社会への強いアピールポイントになるのではないかと、という趣旨の意見があった。

久保大学院長から、今回頂いた意見を基に今後の専門職大学院での教育を改めて検討していく旨の発言があり、閉会された。